

スーパーマーケット景気動向調査

5月調査結果(4月実績)

三協会会員企業の中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。また、スーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

■調査項目

「売上」、「収益」、「仕入れ価格」、「販売価格」、「客単価」、「来客数」

■調査方法

前年同月との比較、及び前月との比較

「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階

DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」となります。

【景況感調査】

■調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」

■調査方法

2~3ヵ月前と比較した現状、及び今後2~3ヵ月の見通し

「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階

DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じてDIを算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」となります。

平成24年5月22日

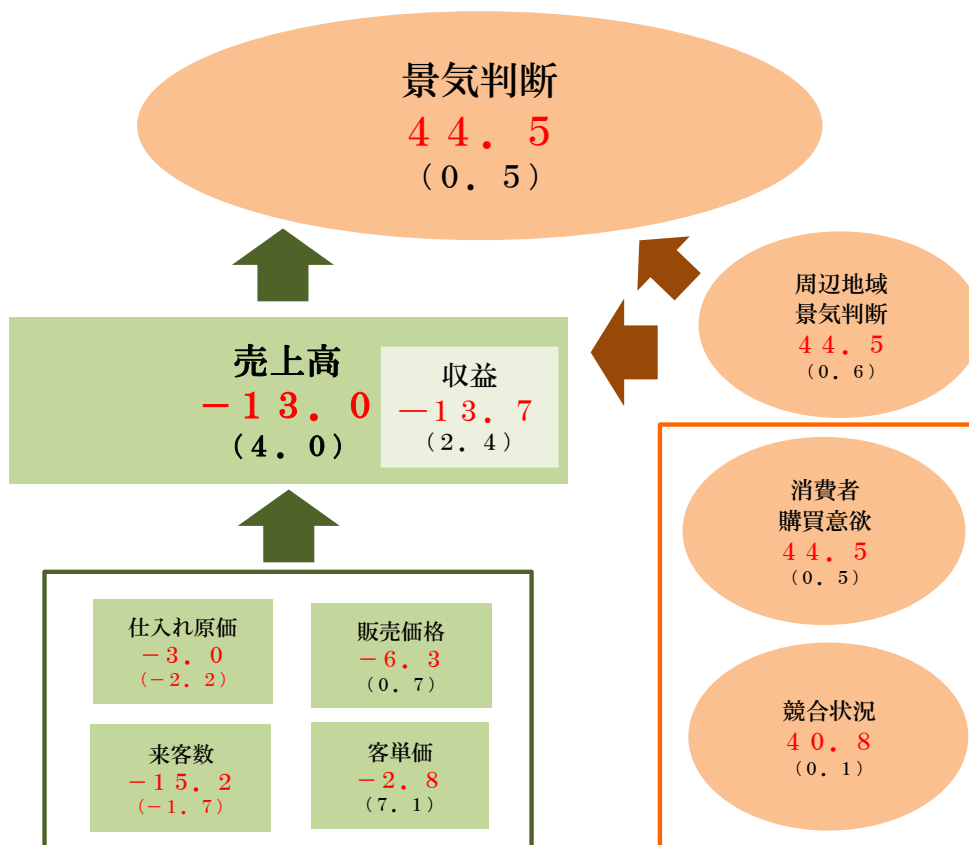
日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ：tokei@super.or.jp

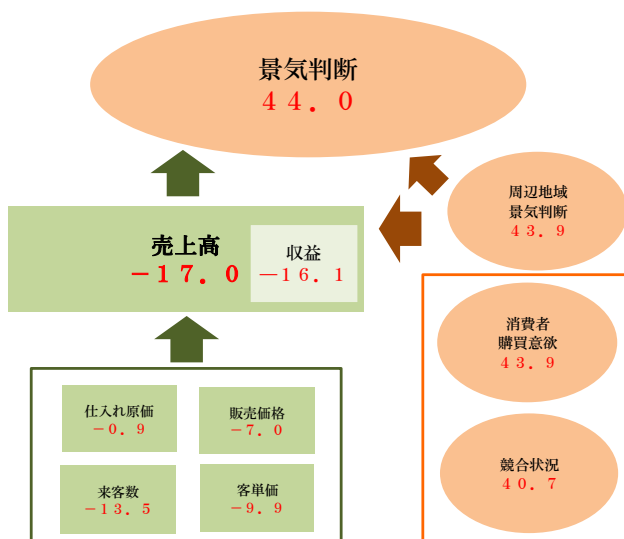
I. スーパーマーケット景気動向調査概況

4月スーパーマーケット中核店舗における景気判断は前月に比べ0.5上昇して44.5となった。売上高や収益DIは、前月よりやや持ち直しているものの-13.0、-13.7と前月に引き続き昨年震災特需からの反動がみられる。客単価DIは前月から回復し-2.8に戻ったものの、客数DIは-15.7と前月より悪化している。仕入れ原価DIは-3.0とやや低下しているものの、販売価格DIは-6.3と厳しい価格競争が続いている。経営動向には大きな改善が見られないなかでも景況感の各DIについてほぼ前月から横ばいでの推移となっている。

4月中核店舗における景気動向（速報版）



3月中核店舗における景気動向（確報版）



景気動向調査コメントのキーワード TOP3

- ①競合(競合の出店、価格競争)
- ②震災の影響(反動、風評被害)
- ③天候不順(週末雨、気温低下)

■ 経営動向調査DI（当月と前年同月との比較）
 ● 景況感調査DI（現状と2～3ヶ月前との比較）
 （ ）は、前月DIとの増減（赤字はDI減少）

3月調査確報版 集計企業数：296社
 4月調査速報版 集計企業数：284社

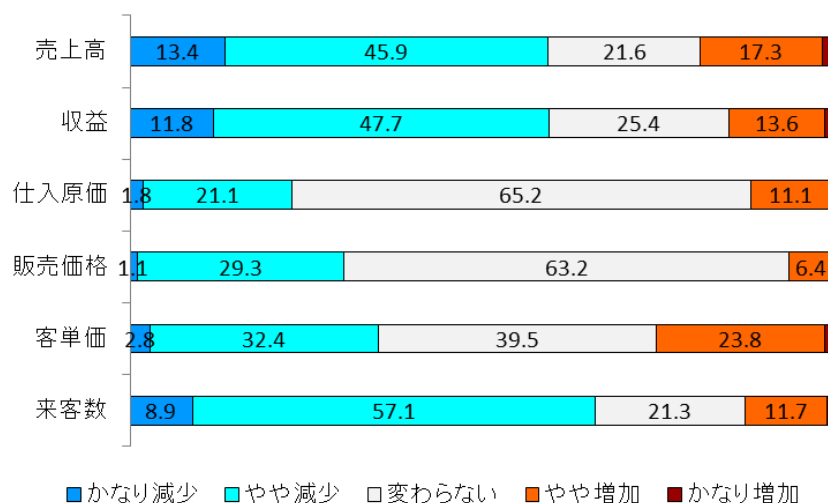
II. スーパーマーケット景気動向調査結果

① 5月経営動向調査（4月実績）：回答構成比（％）

売上高、収益、来客数 DI に「減少」「やや減少」の回答が目立つ

経営動向調査DI（前年同月と比較した当月の動向）

	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高	13.4	45.9	21.6	17.3	1.8	-13.0
収益	11.8	47.7	25.4	13.6	1.4	-13.7
仕入原価	1.8	21.1	65.2	11.1	0.7	-3.0
販売価格	1.1	29.3	63.2	6.4	0.0	-6.3
客単価	2.8	32.4	39.5	23.8	1.4	-2.8
来客数	8.9	57.1	21.3	11.7	1.1	-15.2

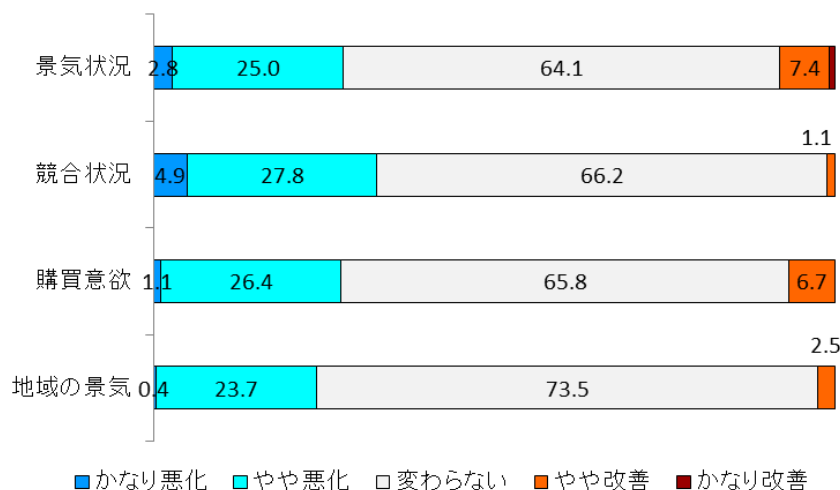


① 5月景況感調査（4月実績）：回答構成比（％）

「変わらない」が大勢を占め、依然として「やや悪化」との判断が全体の4分の1

景況感調査DI（現状判断）

	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気状況	2.8	25.0	64.1	7.4	0.7	44.5
競合状況	4.9	27.8	66.2	1.1	0.0	40.8
購買意欲	1.1	26.4	65.8	6.7	0.0	44.5
地域の景気	0.4	23.7	73.5	2.5	0.0	44.5

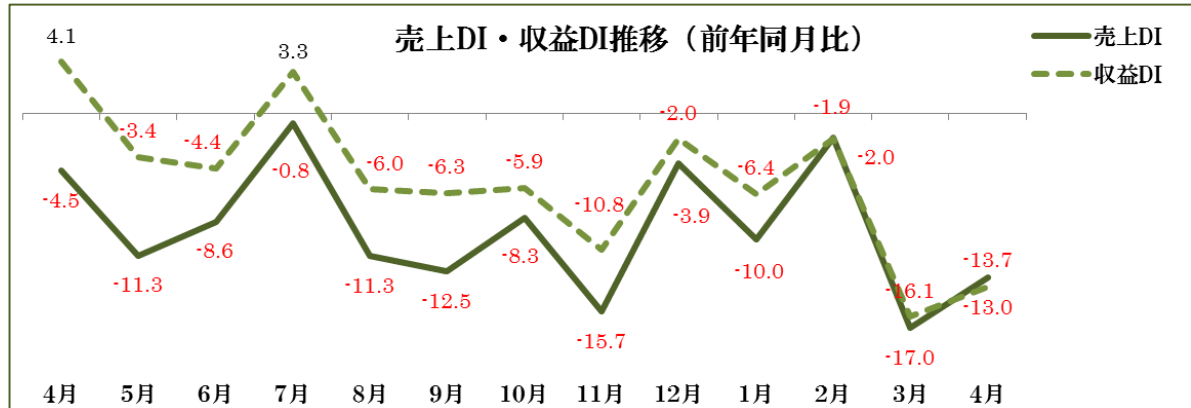


III. 調査結果推移

1. スーパーマーケット経営動向調査結果推移

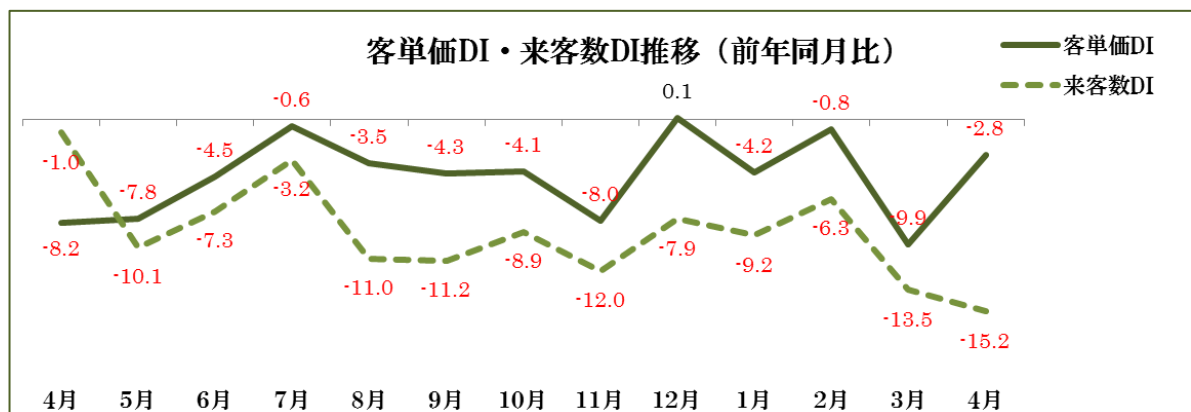
① 売上DI・収益DI

売上DI、収益DI共に前月よりやや改善も昨年からの反動は続いている



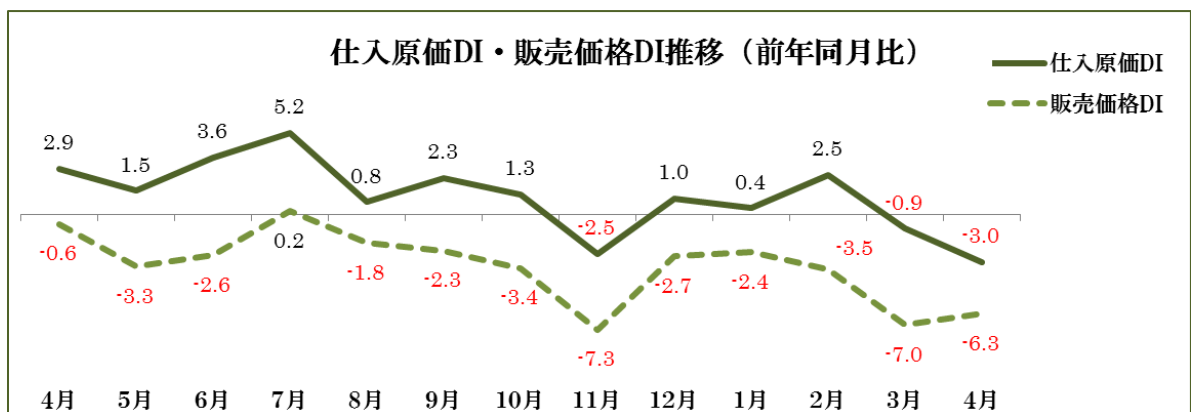
② 客単価DI・来客数DI

客単価DIはやや回復も、来客数DIは前月よりさらに低下し過去最低を更新



③ 仕入原価DI・販売価格DI

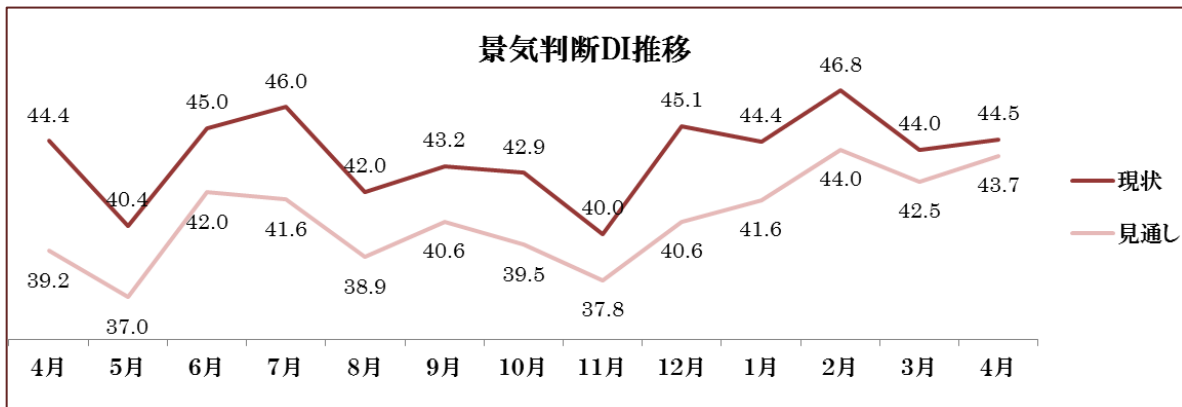
仕入原価DIは引き続き低下も、販売価格DIは小幅な上昇にとどまる



2. スーパーマーケット景況感調査結果推移

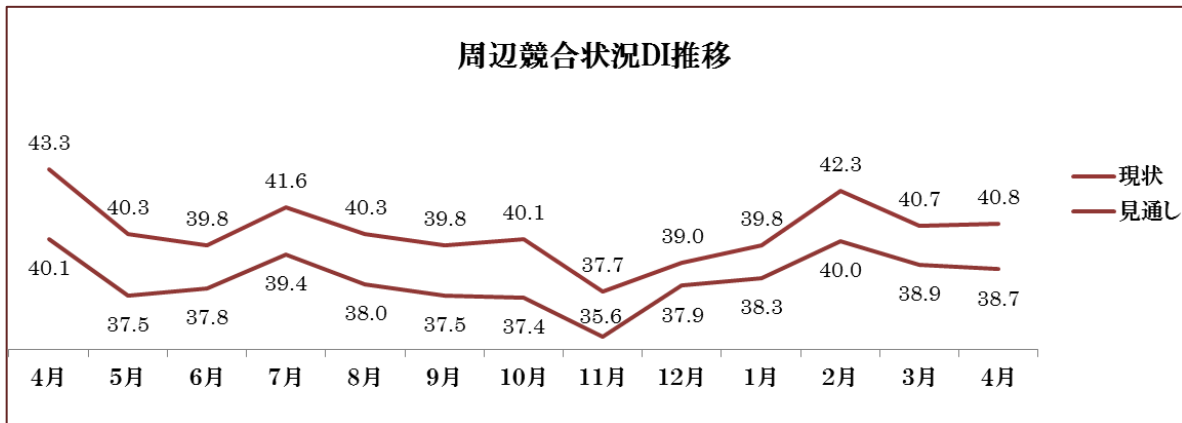
①景気状況 DI（現状判断・見通し）

現状判断、見通し共にやや回復



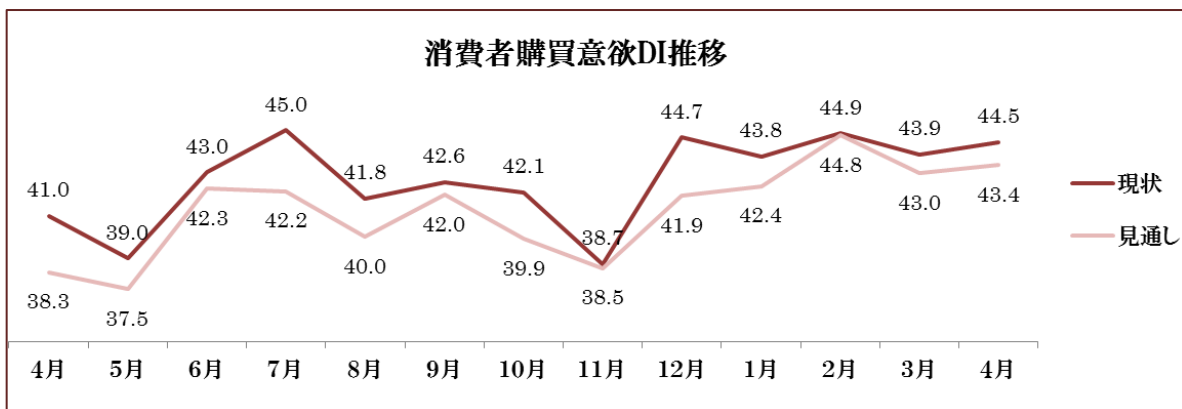
②周辺競合状況 DI（現状判断・見通し）

見通し判断は再び40を割り込み依然として厳しい状況が続いている



③消費者購買意欲 DI（現状判断・見通し）

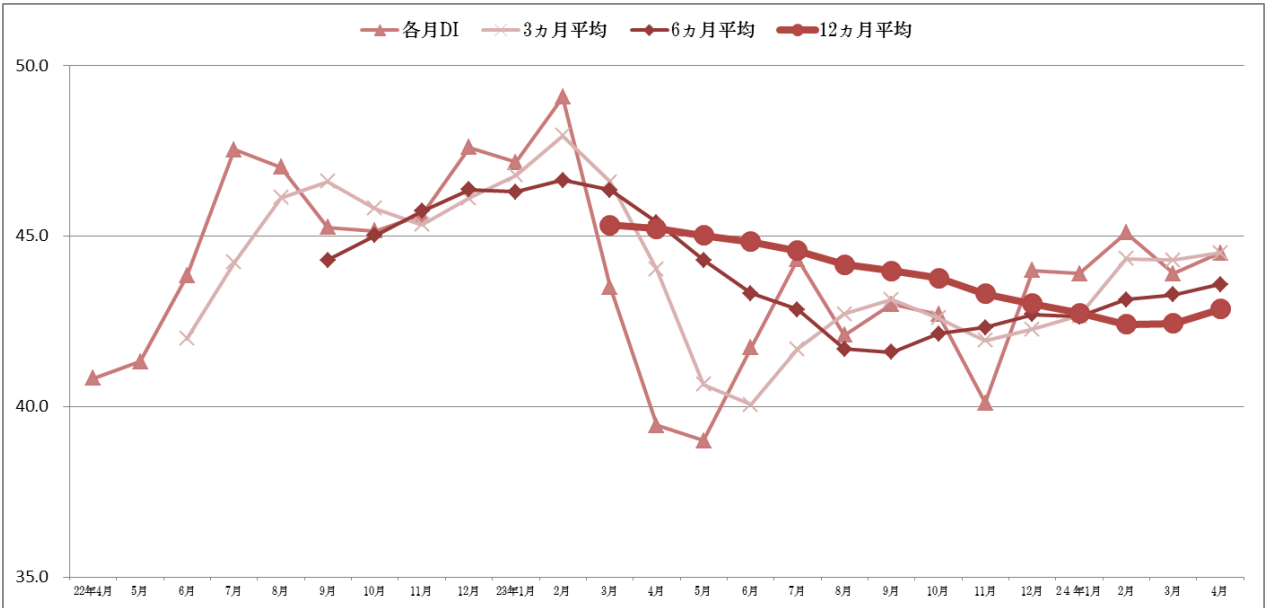
現状判断、見通し判断ともに小幅に上昇



④周辺地域景気 DI（現状判断・見通し）

長期線（12カ月平均線）は2月より引き続き上向きで推移しており回復傾向がみられるが、依然として判断の分かれ目となる50を依然大きく下回っており、周辺地域景気に厳しい判断が多い。

周辺地域景気 DI（現状判断）



周辺地域景気 DI（見通し判断）

